

伊藤病院だより
WINTER

Voice

2016年12月1日発行 第56号 東京都渋谷区神宮前4-3-6 伊藤病院広報誌委員会



岡本太郎記念館

伊藤病院 内科部長 吉村弘

2016年11月3日から5日まで、虎ノ門ヒルズフォーラムにて第59回日本甲状腺学会学術集会を主催しました。今学術集会の参加者は1,402名で、医師以外に看護師、検査技師、薬剤師も参加されました。今回は、現在使用できるツールをできるだけ利用して、新しい型の学術集会を目指しました。具体的にはポスター発表の電子化(電子ポスター)、スマートフォンを用いての投票、学会プログラムをスマートフォンやタブレットでみることができるようになりました。教育講演は、「バセドウ病と橋本病の病因に関する研究」、「メルカゾールやチウラジールによる無顆粒球症の予知に関する研究」、「母親の妊娠中の甲状腺機能が児の発育に及ぼす影響に関する研究」、「人工知能が医療をどのように変えていくか」などを講演していただきました。また、若手の育成を目的に、ベテラン医師が症例を呈示してどのように診断治療を行うかを、若手医師に質問しながら説明するセッションを設けました。朝8時から行いましたが、200名入る会場が一杯になりました。甲状腺専門の内科医と外科医が常勤している施設はあまり多くなく、甲状腺外科の現状を内科医はあまりご存じないこともあるようですので、伊藤公一院長の座長で「内科医に知ってもらいたい甲状腺外科の現状」のセッションを設けましたが、こちら会場に入りきれないほど多くの先生方が集まりました。学術集会は、甲状腺にご興味をもたれる先生方、メディカルスタッフの方が1年に1回集まって甲状腺学の新しい発見や、診断、治療を勉強し、会員の親睦を深める会ですが、今回もその目的を果たすことができましたようです。



吉村弘内科部長



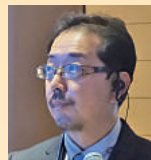
伊藤公一院長



杉野公則副院長



北川巨診療技術部部长



向笠浩司内科医長



渡邊奈津子内科医長



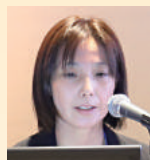
大桑恵子外科医長



宇留野隆外科医長



松津賢一外科医長



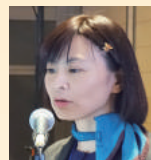
赤石純子医師



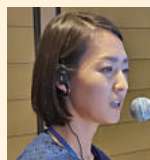
遠藤慶医師



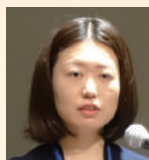
大江秀美医師



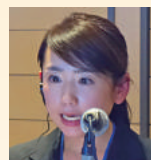
國井葉医師



鈴木菜美医師



鈴木美穂医師



鈴木るり子医師



田中智章医師



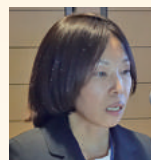
服部奈緒美医師



正木千恵医師



吉原愛医師



永田京子看護師



吉村理奈看護師

宮崎直子
臨床検査室室長佐々木栄司
臨床検査技師竹中三奈子
診療放射線技師
(大須診療所)

発表演題

北川 亘	甲状腺癌取り扱い規約第7版による細胞診判定の有用性～第6版との比較検討～ 甲状腺癌手術におけるエネルギーデバイスの使用頻度とその有用性～甲状腺専門病院での現状～
大桑恵子	甲状腺微小乳頭癌に対する術前診断－反回神経浸潤評価における術前超音波検査・CTの見方－
宇留野隆	甲状腺未分化癌に対するlenvatinib投与経験
赤石純子	甲状腺低分化癌の甲状腺癌取り扱い規約第6版と第7版での比較
遠藤 慶	前治療KIで131I内用療法(RIT)の際ヨウ素制限するもRAIU(24h)低値だったGraves' Disease(GD)の特徴
大江秀美	若年バセドウ病患者におけるチアマゾール+無機ヨウ素併用治療について
國井 葉	小児甲状腺超音波所見に認める嚢胞分布の偏り
鈴木菜美	妊娠時一過性甲状腺機能亢進症(GTH)に対する無機ヨウ素治療の効果
鈴木美穂	甲状腺機能が心臓足首血管指数(cardio ankle pulse wave velocity: CAVI)に及ぼす影響
鈴木り子	妊娠時各月別のTSH, FT3, FT4の基準値
服部奈緒美	不妊治療において甲状腺自己抗体陰性であるが、TSH上昇を認める因子の検討
正木千恵	甲状腺癌に対するレンパチニブの治療効果判定
吉原 愛	伊藤病院のビッグデータを用いたFT3、FT4、TSHの季節性変動の検討
宮崎直子	不適切TSH分泌症候群(SITSH)に対する3種の測定方法による検討

特別講演

杉野公則	バセドウ病の外科治療について
松津賢一	甲状腺分化癌の外科治療
渡邊奈津子	RI治療：眼症患者へのRI治療はしてはいけないのか？
吉原 愛	挙児希望女性のTSH値、自己抗体の有無と治療目標について

ランチョンセミナー

渡邊奈津子	甲状腺中毒症では心筋バイオマーカーが上昇する-高感度トロポニンとBNPを用いたprospective observational study-
吉原 愛	閉経後発症のバセドウ病患者の骨粗鬆症

座長

伊藤 公一	内科医に知ってもらいたい甲状腺外科の現状
-------	----------------------

病院からの おしらせ

学会活動

今回2016年度第45回の七條賞を受賞させていただきました

伊藤病院 内科医長 渡邊奈津子

七條賞は七條次郎先生のお名前由来する歴史ある賞です。七條先生は、甲状腺の大きさを臨床的に表記する簡便な七條分類を考案された甲状腺学のパイオニアで、“びまん性甲状腺種の七條分類”は現在の診療にも使用されています。七條先生はこのような学術的功績以外に若手研究者の育成に大変熱心で、若手研究者の奨励に私財を投じ七條賞基金を設置しこれがもとになって甲状腺学会に七條賞の制度が移行し、1972年に創設されたとのことです。



七條次郎先生

このような由緒ある賞を受賞できたことは身に余る光栄であり、わたくし自身大変感激しまた驚いております。伊藤病院のあらゆる部門の協力の下、沢山の貴重な診療録を集計し甲状腺専門病院にしか示せない重要な臨床的知見を欧米の医学誌に示すことができたことが、わたくしの受賞に結びついたと考えています。

これまでの七條賞受賞の諸先生方に恥じないよう、引き続き日々の診療を一つ一つ大切に積み上げながら甲状腺学を深め、日本を代表する甲状腺専門病院として新しい知見を示していきたいと思っております。



受賞式にて。日本甲状腺学会赤水理事長先生と

長瀧重信先生の御冥福を お祈り申し上げます

伊藤病院 院長 伊藤公一

11月12日、当院学術顧問・長瀧重信先生が急逝されました。

下記に先生の輝かしい御略歴をお示しましたが、私共は内分泌疾患領域の日本の甲状腺学の発展に尽くされた長瀧先生より、長年にわたり研究と臨床の御指導を頂きました。

そして東日本大震災に際しては、放射線影響について特別な助言を受け、甲状腺疾患専門病院としての正しい道標を創ることが出来ました。

そこで今後も、先生の教えを忘れずに、伊藤病院は正しい専門診療に尽くしていくつもりでございます。合掌。



長瀧重信 先生

Shigenobu Nagataki(1932.1.18 ~ 2016.11.12)

- 昭和32年 東京大学医学部医学科卒
- 昭和36年 東京大学大学院生物系研究科 第一臨床医学終了
ハーバード大学留学
- 昭和55年 東京大学講師から長崎大学 第一内科学教授、
学部長
- 平成9年 放射線影響研究所(日米共同)理事長
- 平成14年 日本アイソトープ協会常務理事
- 平成20年 伊藤病院 学術顧問
- 平成23年 内閣官房 原子力災害専門家
- 平成24年 放射線影響協会理事長

病院からの おしらせ

医療の国際化に向けて

◆第39回ヨーロッパ甲状腺学会

伊藤病院 外科 大宜見由奈

2016年9月3日から9月6日までデンマークのコペンハーゲンにて開催された第39回ヨーロッパ甲状腺学会に参加してまいりました。本学会はヨーロッパ諸国を中心として、アメリカ、アジアなどから甲状腺専門医が集う国際学会です。当院からは、宇留野外科医長、外科 友田医師、外科 大宜見の3名が発表を行いました。

宇留野外科医長は、「甲状腺全摘における術中 i-PTH、移植副甲状腺数と永続性副甲状腺機能低下症との関係」というテーマで、甲状腺全摘後に永続性の術後副甲状腺機能低下症を回避できる条件について報告しました。友田医師は、「甲状腺乳頭癌患者におけるリンパ節増大のスピードと予後の関係」というテーマで、乳頭癌におけるリンパ節再発の予後不良因子について発表しました。大宜見は「反回神経浸潤を有する甲状腺乳頭癌症例の長期予後」というテーマで、若年者については、反回神経のみへの浸潤であれば、依然として予後良好であることを報告しました。会場や会場外で、当院の治療方針や、日本の現状について多数の質問を頂き、意見交換ができました。

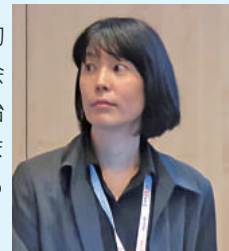
ここ数年、甲状腺癌に対する分子標的薬の臨床応用が進んでおり、今回の学会でも、各国より、分子標的薬使用による治療成績が多く発表されておりました。また、現在、甲状腺癌の基本的な治療となっている手術や放射線治療なども、アメリカ甲状腺学会のガイドラインを検証しつつ議論されていました。日本だけではなく、世界でも、患者様により多くのメリットがあり、より負担の少ない治療が常に検討されていることを再認識した国際学会となりました。



宇留野隆外科医長



大宜見由奈医師



友田智哲医師

医療の国際化に向けて

◆国際観光医療学会学術集會に参加して参りました

伊藤病院 国際医療室 鄭君

2016年10月8日、第7回目の国際観光医療学会学術集會が千葉県浦安市舞浜のヒルトン東京ベイで開催されました。「外国人観光客2,000万人時代を迎えて」というサブタイトルをテーマに開催された今年の学会は基調講演、特別講演、シンポジウム、ランチンセミナーなどが企画されていて、シンポジウム「外国人患者受入れの実際と課題」では伊藤院長が座長を務めました。

各病院や施設からの発表内容の中でとりわけ浮き彫りになっていたのが、中国を中心に増加している外国人患者との言語、夜間休日対応、未収金などの懸念問題でした。発表が終わると会場からさまざまなアドバイスや今後の対策に対する声が舞い上がる中、伊藤院長もこれまで取り組んできた当院の事例などを交えて今後の措置を論じました。

私からはポスター発表として「インバウンド医療観光への取り組み～第6報～」というテーマで、2016年度の国際医療室での取り組みを発表させていただきました。

今後も当学会に参加し、他の病院の現状や課題などを参考としながら当院ならではの取り組みを続けて参りたい所存です。



◆第9回日仏医療マネジメント研究会を主催しました

9月4日から9月11日まで、伊藤院長が団長を務める日仏医療マネジメント研究会を開催し、国際医療福祉大学 高橋泰教授とともに医療機関の管理者を中心とするメンバーで、フランスの医療・介護についての視察・意見交換会に行っていました。

フランスでは、診察・検査・薬の処方などが分業制になっているなど、独自の部分もありますが、国民皆保険制度や、病院も公的・私的な施設があるなど、日本との共通点も少なくありません。また、フランスでは16歳になるとかかりつけ医を決めて登録することになっているなど、さまざまな試みがされており、それらの上手くいっている点や問題点についてディスカッションを行い、大変充実した研究会となりました。

写真は今回の訪問先の1つ、1888年に作られたパスツール研究所です。狂犬病のワクチンは、ここで発明されました。現在は新しい研究所も併設され、がんの治療薬などについての研究がされています。



学会活動

■第17回 日本内分泌学会関東甲信越支部学術集会(東京・9/9～10)
服部奈緒美 「顕著な甲状腺中毒症が持続し診断・治療に苦慮した一例」

■第8回 西神奈川内分泌・代謝疾患研究会(東京・9/16)
吉村 弘 「パセドウ病抗甲状腺薬治療に関する話題」

■第6回 東京TCAT カンファレンス(東京・9/16)
正木千恵 「ソラフェニブfailureにてレンパチニブ変更時に脳転移が判明した乳頭癌の一症例」

■第54回日本医療・病院管理学会学術総会(千葉・9/17)
伊藤公一 病院管理に関する講演 「甲状腺疾患専門病院における外国人診療への取組み～第5報」

■第47回(平成28年度)日本看護学会学術集会(鳥取・9/27～28)
石澤 緑 「看護師の経験共有がチームの成長に与える影響(1)～経験情報共有MAPの取組み～」

■第19回 日本IVF学会学術集会(神戸・10/1)
伊藤公一 特別講演「甲状腺疾患専門医の立場からー甲状腺機能と妊娠」



加藤レディスクリニック 加藤恵一院長と伊藤公一院長

■第12回 東京都医学検査学会(東京・10/2)
吉村 弘 都民公開講演会「妊娠時の甲状腺機能のコントロールについて」

■第58回 全日本病院学会(熊本・10/8～9)
北川 亘 「甲状腺専門病院での甲状腺穿刺吸引細胞診の実際～検体不適正率0を目指して～」

横塚 智 「当院における調剤過誤防止への取組み」
高橋優香 「当院における分子標的薬(レンビマ)治療の導入における栄養士の取組みについて」

植木 輝 「ISO15189における要求事項の周知方法について」
西塚永美乃 「母国語の異なる患者との翻訳端末を用いたコミュニケーションの一考察」

杉山妙子 「訴えが少ない皮膚瘻造設患者との関わり～先入観を取り除いて見えてきたこと～」

畑ゆかり 「病棟における情報共有への取組み～情報共有マップの作成を通じて～」

■第34回 日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会(川越・10/15～16)
國井 葉 特別講演「超音波ガイドブック改訂第3版の紹介ー甲状腺超音波の用語ー」

天野高志 特別講演「甲状腺結節における縦横比(D/W)の有用性の検討」

宇留野隆 座長「甲状腺(頸部)」

■第44回 内分泌代謝研究会(東京・10/22)
渡邊奈津子 「甲状腺中毒症では心筋バイオマーカーが上昇するー高感度トロポニンとBNPを用いた前向き観察研究ー」

吉原 愛 「伊藤病院のビッグデータを用いたFT3、FT4、TSHの季節性変動の検討」

■日本超音波医学会関東甲信越地方会第28回学術集会(東京・10/22～23)
國井 葉 特別講演「けんしん：甲状腺」

■第3回 甲状腺副甲状腺術中神経モニタリング研究会(山梨・10/29)
杉野公則 座長「LOS: Loss of Signal時のトラブルシューティング」

友田智哲 特別講演「術中持続神経モニタリング(CIONM)～AmplitudeとLatencyの解釈を中心に」

■第15回 日本医療経営学会学術集会・総会(東京・11/5)
伊藤公一 特別講演・座長「民間病院の外科」

学会活動

ピックアップ 日本甲状腺外科学会学術集会で発表しました

伊藤病院 外科 鈴木章史

2016年10月27、28日の両日、「第49回日本甲状腺外科学会学術集会」(当院病理部に来て頂いている山梨大学人体病理学講座の加藤良平先生が主催)が、山梨県甲府市で開催されました。

全国から、甲状腺・副甲状腺手術を行っている医師が集まり、活発な発表・議論が行われました。

当院からも院長、副院長が、シンポジウムやワークショップの座長を務め、多数の外科医や薬剤師が日頃の研究成果を発表してきました。

2015年11月“甲状腺癌取扱い規約”が第7版に改訂され、また本学会が編集している“甲状腺腫瘍診療ガイドライン”が近い将来改定されるため、それに関するシンポジウムや、2年前より経口の分子標的薬が甲状腺癌に保険適応となり、現

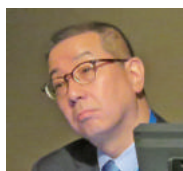
在、3種類が認可されているため、分子標的薬に関する発表も多数見受けられました。また、近年は甲状腺腫瘍の遺伝子異常も徐々に解明されてきており、遺伝子異常と組織型との関係や腫瘍の増殖との関係等の報告もあり、非常に興味を持たれました。

学会翌日10月29日には、第3回甲状腺副甲状腺術中神経モニタリング研究会が行われ、当院耳鼻科の友田先生が、“持続神経モニタリングについて”シンポジストとして発表してきました。

学会中は休診等でご迷惑をおかけ致しましたが、学会で得た最新の知見をもとに、今後の診療に役立てることが出来ると思いますので、ご理解頂ければ幸いです。



伊藤一院長



杉野副院長



長瀬充二外科部長



尾作忠知医師



齋藤慶幸医師



鈴木章史医師



北川亘診療技術部部长



大桑恵子外科医長



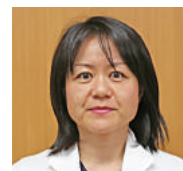
宇留野隆外科医長



田中智章医師



友田智哲医師



前田哲代医師



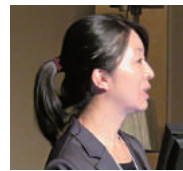
松津賢一外科医長



赤石純子医師



大宜見由奈医師



正木千恵医師



塩谷純子薬剤師

学会活動

第12回東京都医学検査学会を開催しました

伊藤病院 臨床検査室室長 宮崎直子

10月2日(日)に、公益社団法人東京都臨床検査技師会が主催する第12回東京都医学検査学会が「甲状腺の最前線ー臨床検査から甲状腺疾患を考えるー」をテーマに開催され、学会長を務めさせていただきました。

この学会は都内の若手からベテランまで、幅広く臨床検査技師が集まり、多くの知見を得る場となっております。当院からも9演題を発表し、活発なディスカッションがおこなわれました。その他、実際に超音波検査装置を使用し、甲状腺超音波検査の実技指導をおこなうセミナーも開催され、当院の臨床検査技師3名も講師を担当しました。

また、東京都の後援を受けた特別公開講演では、一般の方々が多数お集まりになる中、当院の吉村弘内科部長が「妊娠時の甲状腺機能のコントロールについて」をテーマに講演しました。



発表演題

佐野千夏	感染症項目におけるIC法とCLIA法の不一致症例に関する検討
西風亮子	自動化学発光酵素免疫分析装置Accuraseedの基礎的検討
鈴木満美子	甲状腺機能検査における異好性抗体の検索ー第1報ー
鹿野みゆき	甲状腺機能検査における異好性抗体の検索ー第2報ー
田中克昌	甲状腺機能検査における異好性抗体の検索ー第3報ー
小松 恵	甲状腺両側に出来た多房性巨大嚢胞の一例
丸山智子	甲状腺専門病院におけるISO9001 ISO15189の取り組みについて
中村奈月	ISO15189内部監査の変遷と取り組み
会田萌子	スキルマップを活用した教育体制の構築

講演活動

ピックアップ 東日本若手病院経営者の会が当院で開催されました

11月6日(日)に東日本若手病院経営者の会が当院で開催され、伊藤公一院長が講演しました。

この会は、全国各地で地域医療に取り組まれている若手病院経営者を中心に、相互の研鑽と交流・親睦を図ることを目的として立ち上げられました。平成24年の発足以来、全国の地域医療や介護サービスの提供に取り組まれている先生方や、先駆的な試みにチャレンジされている病院で見学や研修を開催されています。

今回、光栄にも世界有数の専門病院として当院での講演依頼をいただき、伊藤院長の講演とともに、当院の取り組みのご紹介と院内見学をしていただきました。当院会議室の都合により人数を限定しての会でしたが、参加者は北海道から九州まで、まさに全国各地からお集まりになり、多くの質疑が交わされました。



講演活動

MEJA(Measuring Executive Junior Association)で講演を致しました

メジャア会は計量計測に係る企業の社長、団体の代表で構成される集まりです。そして会員は、新時代の経営者としての研鑽を図るために、内外の講師から旬の話題を聞く勉強会を、古くより定期的に行っております。

この度、伊藤公一院長が講演依頼を受け、10月20日に「我が国の医療は大丈夫か？」というタイトルで、医療管理者としての視点で、医学教育、医療機関、保険診療の歴史から、現在日本における医療の現況、将来展望まで幅広い内容を解説しました。その後、会食をしつつ熱心な質疑応答が成されました。



- 群馬甲状腺がん治療カンファレンス(前橋・8/25)
杉野公則 「伊藤病院における進行再発性甲状腺癌に対するレンビマ治療の取り組み」
- 2016 名古屋エンドクリン研究会(名古屋・9/2)
吉原 愛 「妊娠と甲状腺甲状腺疾患」
- LENVIMA甲状腺がんMeet The Expert(仙台・9/14)
杉野公則 「伊藤病院における進行再発性甲状腺癌に対するレンビマ治療の取り組み」
- 横須賀地区 診診連携の会(神奈川・9/16)
向笠浩司 特別講演「甲状腺疾患の見つけ方」
- LENVIMA甲状腺がんMeet the Expert(府中・9/30)
杉野公則 「甲状腺癌治療における最新の話題とレンビマの位置づけ」
- 板橋区女性健康支援センター・女性健康セミナー(10/11)
伊藤公一 「女性に多い甲状腺疾患」
- MEJA(東京・10/20)
伊藤公一 「わが国の医療は大丈夫か？」
- 横浜糖尿病内分泌フォーラム(横浜・10/28)
吉村 弘 特別講演「バセドウ病眼症の診断と治療・Pathogenesis of Graves' disease」
- MCD(株)第15回 埼玉西北部「内分泌・糖尿病ネットワーク」の会(11/2)
伊藤公一 「伊藤病院の甲状腺疾患～バセドウ病・橋本病・甲状腺乳頭癌について～」
- 富山県甲状腺がん講演会(富山・11/11)
杉野公則 特別講演「甲状腺癌治療における最新の話題とレンビマの位置づけ」

2017年 臨時の外来診療休診日について

当院では、甲状腺疾患に関連する学術集會に積極的に参加し、知識の吸収と情報発信を行い、その成果を日々の診療に役立てております。日曜・祝日とともに、これら学会期間、および病院都合により、誠に申し訳ございませんが、下記期間の外来診療を休診とさせていただきます。なお、休診前後の診療日は、外来が通常より混雑することもございますので、早めの日程でのご来院をご検討くださいましたら幸いです。

患者様にはご不便をお掛けいたしますが、何卒ご了承くださいますよう、お願い申し上げます。

**2017年
休診日**

**10月 5日(木) ~ 7日(土)終日
11月18日(土) 午後**

※11月18日(土)は午前11:30までの受付となります。

2016年11月 伊藤病院

表参道寄り道スポット

サロン・ド・テ ジャンナツ

細 道を進むと、木目調の外観、2匹並んだ猫の看板が見えてきます。フランス生まれの紅茶店 JANAT (ジャンナツ) です。2匹の猫は、お店の創設者であるジャンナツ・ドレス氏が飼っていた「サム」と「ポウ」をモチーフにしています。

店内は暖かい色調で統一されていて、ゆったり座れるソファもあり、広々とした印象です。テラス席では開放感があり、おしゃれな時間を過ごせます。

おすすめメニューはケーキセット(1,200円)です。店内で焼き上げているこだわりのケーキと、豊富な種類から好みの紅茶を選んでいただけます。たくさん紅茶の種類があるので迷ってしまいますが、メニューにはそれぞれ簡単な説明の記載がありますし、その時の気分にあったフレーバーを、店員さんに聞いてみるのもいいかもしれません。紅茶は席にティーウォーマーも用意していただけるので、最後まであたたかいま楽しめます。

ガラス製の大きなティーポットから紅茶をカップに注ぐと、湯気とともに豊かな香りが立ち上ります。口に含むとリラックスでき、ついほっと一息ついてしまいました。後味もすっきりしています。“最高の紅茶、食材をお客様にお届けする”というブランドコンセプトに納得できる紅茶でした。これから寒い季節になりますが、ミルクの合う紅茶をお尋ねしてミルクティーにして召し上がると、まるやかでおすすめです。毎年人気のクリスマス缶は、今年も期間限定で発売になりますので、店頭でぜひご確認ください。



ケーキセット(1,200円) 11月下旬～12月25日までの期間限定クリスマス缶



紅茶とケーキの他にも、サラダやサンドイッチなどの軽食、ランチセットもご用意していますので、お食事にもご利用いただけます。表参道での素敵なひとときを過ごせると思いますので、立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

お店の方から一言

フランスの紅茶ブランド Janat のティーサロンです。世界中から40種類以上の紅茶をご用意しておりますので、ぜひお好みな味をみつけてみてください！パリやきな味をイメージした雰囲気の中で、ゆったりと暖かい紅茶と店内で作られたランチやケーキをお楽しみください！スタッフ一同心よりお待ちしております。

店名 サロン・ド・テ ジャンナツ
住所 渋谷区神宮前5-46-10
TEL 03-6418-8272
営業時間 Open : 11:00 ~ 19:00
Lunch : 11:00 ~ 15:00
(ラストオーダー 14:30)
Tea Time : 15:00 ~ 19:00
(ラストオーダー 18:30)
定休日 火曜日
Wi-Fi あり(お店の方にパスワードをお聞かせください)
アクセス 東京メトロ銀座線/半蔵門線 表参道駅B2出口から徒歩3分

表参道ランチ&グルメ情報

ふくい、望洋樓

🍴 今回は、北陸は福井県の旬な味わいを老舗料亭の空間でいただけるお店「ふくい、望洋樓」をご紹介します。

表参道B1出口から徒歩5分、赤いのれんをくぐるとそれまでの喧騒は遠ざかり、水音が静かに響く料亭の入り口が迎えてくれます。古民家を偲ばせる店内は赤を基調としており、新鮮でいて懐かしい風情が溢れています。料理人の方が腕を振るう様子が楽しめるカウンター席、和の中庭を臨めるテーブル席、ゆっくり話を楽しめる個室があり、来る方々の希望に寄り添った空間を用意してくれるところも魅力のひとつ。

明るい日差しの降りそそぐランチタイムは、季節ごとに違った味わいで福井県こだわりの食材を楽しめるコースメニューや、一品ものがお手頃な価格でいただけます。彩りゆたかな海鮮丼と越前そばを一緒に楽しめる「海鮮バラちらしと越前おろし蕎麦」(1,600円)もおすすめのひとつ。ディナータイムには雰囲気も一変、落ち着いた暖かい照明に囲まれ、越前蟹や鮑など、その時期にしか味わえない水揚げされたばかりの食材を贅沢にいただく、本格的なふくい料理の数々が楽しめます。

「望洋樓」の名前は、廻船問屋として商っていた江戸時代以前より続く歴史深いもの。遠く海原から寄港する漁船を高台に望む立地であったことに由来している、女将さんからそんなお話を伺いながら福井県に想いを馳せる、豊かなひとときをいただきました。

旬のものを旬の時期に一番美味しくいただく、そんな望洋樓の精神が脈々と息づくのを感じるお店です。女将さん、料理人の方々、お店の



おすすめメニュー 海鮮バラちらしと越前おろし蕎麦

みなさまの真心が込められた一膳一膳に、おなかも心も満たされること請け合いです。


店名 ふくい、望洋樓
住所 港区南青山5-4-41 グラッセリア青山1階
TEL 03-6427-2918
営業時間 ランチ 平日11:30 ~ 14:30
(ラストオーダー 14:00)
土・日・祝日11:30 ~ 15:00
(ラストオーダー 14:30)
ディナー 17:00 ~ 23:00
年末年始
定休日 年未年始
アクセス 東京メトロ銀座線/半蔵門線 表参道駅B1出口から徒歩5分

お店の方から一言

東京のリトル福井にぜひ遊びにいらして下さい。ふくいのとびっきり美味しい食材と幸福度ナンバーワン県民のあたたかいおもてなしでお待ち致しております！

このコーナーでは、伊藤病院周辺にある通称で親しまれている通り・ストリートについて、広報誌委員が散歩して見つけたものや、諸説ある由来をご紹介します。

骨董通り

 青山通りの青山5丁目交差点から六本木通りの高樹町交差点までを結ぶ約1kmの通りは「骨董通り」と呼ばれています。「骨董通り」はかつて「高樹町通り」と呼ばれ、今でも交差点名と首都高速出入り口として町名が残っています。今回の周辺さんぽではこの「骨董通り」についてご紹介したいと思います。

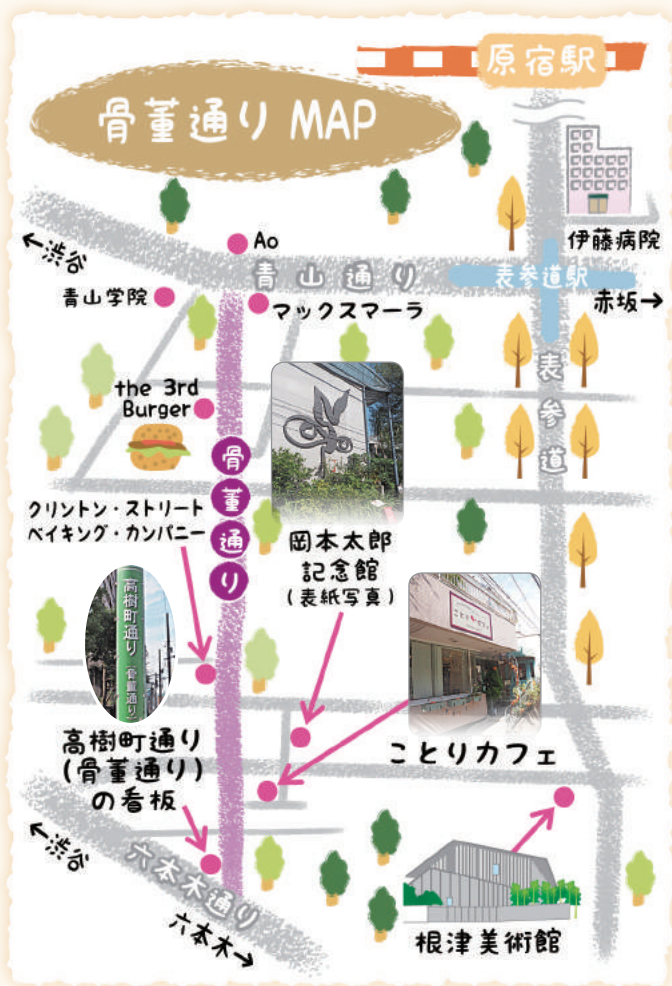
「骨董通り」という呼称はいかにも昔からあったように思われますが、実は歴史は浅い通りです。1950年代半ばから骨董店が集まるようになったことからこのように呼ばれたという説もありますが、名付け親は中島誠之助氏とされています。中島氏は「開運！なんでも鑑定団」（テレビ東京）の鑑定士として全国区の知名度を持つにいたった古美術商でエッセイストです。骨董店が集積していた南青山に1976年、「からくさ」の屋号で古伊万里専門店を出店しました。そして1980年代初めに骨董店のPRを兼ねて、中島氏は青山5丁目交差点から高樹町交差点を結ぶ通りを「骨董通り」と命名しました。さらに、通りの呼称を浸透させるためにエッセイで通りを紹介する一方、「南青山骨董通り」（歌/真咲みどりの）作詞を担当するなど普及に努めました。

骨董店が集まった理由は国宝や重要文化財を含む東洋古美術を展示する「根津美術館」があったからだそうです。鉄道王の名称をいただく、東部鉄道の創始者である根津嘉一郎氏が収集した東洋古美術などが蔵品の基幹を成しています。同美術館は、根津氏の旧邸を開放する形で1940年に創設、1941年に開館しました。そして1945年の戦災で展示室や茶室など、大部分を焼失しますが1954年に美術館本館が再建されました。同館は初代根津嘉一郎氏が自らを「青山」と号する茶人であったこともあり、茶の湯道具と仏教美術に優れていることで知られています。広大な日本式庭園には茶室が点在し、茶会も開かれてきました。当時同館の正門は骨董通り沿いにあり、同館を訪れる茶人や趣味人を相手に、次第に器や茶道具、掛け軸などを扱う骨董店が増え「門前町」ならぬ「館前町」が形成されました。

また、中島氏が前出にもあるように「からくさ」を出店し、抜群の知名度を得るようになったことから「骨董通りの骨董店」というブランドが生まれ、骨董店の集積地である骨董通りに1970年末に再び骨董店が増加しました。しかしバブル期の地価高騰により骨董店は減少してしまいました。

現在ではブランドブティックやレストラン、カフェなどお洒落

なお店が並ぶ落ち着いた雰囲気通りとなっています。「クリントン・ストリート・ベーキング・カンパニー」というお店はNY風パンケーキで有名なお店でお昼はよく行列が出来ています。また可愛い鳥を眺めながらのカフェタイムを過ごせる「ことりカフェ」や、体が喜ぶハンバーガーとしてフレッシュな手作りハンバーガーが食べられる「the 3rd Burger(ザ・サードバーガー)」などもお勧めです。通りから少し横に目をやると岡本太郎の邸宅兼アトリエをそのまま利用した「岡本太郎記念館」もあります。作家の村上春樹が命名したカフェ「ア・ピース・オブ・ケイク」が併設されており、ファンの間では人気のスポットとなっています。今まで行ったことがない方もこれを機に足を伸ばしてみたいはいかがでしょうか。



Pepperくんを導入した栄養指導

伊藤病院 臨床栄養室 三崎愛莉

当院では本年8月よりPepperくんを使った栄養指導を実施しています。

「栄養相談クイズ」というアプリを使って、患者様それぞれの食事内容や量、間食、運動量などから健康チェックを行います。結果をもとに管理栄養士とともに「どのようなものをどのくらい食べることがちょうど良いか」「お食事のカロリーを減らせないか」などご相談のもと、健康な体づくりができることを目的としています。

Pepperくんを使った栄養指導は、「糖尿病」・「脂質異常症」・「肥満症」などの生活習慣病をお持ちの方や、「どのくらい食べればいいのか分からない」「どのようなものを食べればいいのか分からない」等の患者様のご相談もお受けできます。

「糖尿病」・「脂質異常症」・「肥満症」は、甲状腺の機能とも密接な関わりがあるため、当院では甲状腺疾患と食事量や運動量についての関係も含め、患者様とお話させていただいています。

Pepperくんと一緒に食事量と運動量を楽しく見直していきましょう。

また、その他の生活習慣病の栄養指導や、食事が摂取できない方への食事相談も実施しています。

栄養指導をご希望される方は、お気軽に医師または管理栄養士へご相談ください。



国際医療福祉大学からの実習生を受け入れました

国際医療福祉大学は、1995年創設の医療福祉を専門とする総合大学です。そして、医療の経営管理と医療福祉を統合した「医療福祉・マネジメント学科」を開設し、広い知識を持った専門職の養成を行っております。

当院では、毎年、同学科の3年生を実習生として受け入れており、今年も2名が1ヶ月間、当院で実習を行いました。実習を終えたお二人からご挨拶をいただきましたので、ご紹介します。



手塚実佑さん(左)と松本明莉さん(右)

手塚実佑さん

4週間、お忙しい中実習をさせていただきありがとうございました。初めの頃は緊張していましたが、皆様のあたたかいご指導のおかげで、徐々に緊張もほぐれとても充実した毎日でした。

実習では、診療情報管理室をはじめ、院内の様々な部署を見学させていただきました。初めて目にするものも多く、甲状腺の専門病院でしか行うことができない貴重な経験となりました。

私が実習を終えて強く感じたことは、皆様が患者様に寄り添い、親身になり考え行動していること、そして誇りを持って任務を全うしているということです。この思いを忘れずに、今後の勉強に生か

し、将来、皆様のようなご活躍ができる医療従事者になるために努力したいと思います。

長いようであつという間の4週間でした。私達をあたたく見守ってくださった皆様に深く感謝いたします。本当にありがとうございました。

松本明莉さん

伊藤病院で4週間、実習をさせて頂きました。初めの実習で最初はとても緊張していましたが、とても充実した実習で、あつという間に4週間がたつてしまいました。

普段の座学で学んだ知識が、病院での実務でどのように機能されているのかをこの実習を通して学ぶことができました。

診療情報管理室や医事室では、主な業務を回数に分けて丁寧に教えていただき、大学での学びだけでは曖昧だったものが、実際に業務を体験させていただくことにより、理解できるようになりました。また、様々な部署の見学・実習もさせていただき、この実習で初めて学んだことばかりで毎日が発見の連続でした。各部署のつながりがあって、病院が成り立っていることを実感することができました。

診療情報管理室をはじめ、職員の皆さまには、お忙しい中、私たちに優しく丁寧に指導いただき、本当にありがとうございました。実習で学んだ経験を、将来の自分の糧に出来るよう、今後も頑張っていきたいと思っています。

副甲状腺の病気について

伊藤病院 外科 前田哲代



【はじめに】

カルシウムは、骨の材料であるだけでなく、血液中や筋肉、神経に存在し、筋肉の収縮や神経に情報を伝えるなど大切な作用があります。したがって、人の血液中のカルシウムの濃度は副甲状腺ホルモン(PTH)や活性化ビタミンDなどによって主に腎・骨・腸管を介して厳密に調整され、適正な範囲内に保たれています。副甲状腺は、甲状腺の裏側に存在し、米粒大の臓器で通常4つあります(図1)。

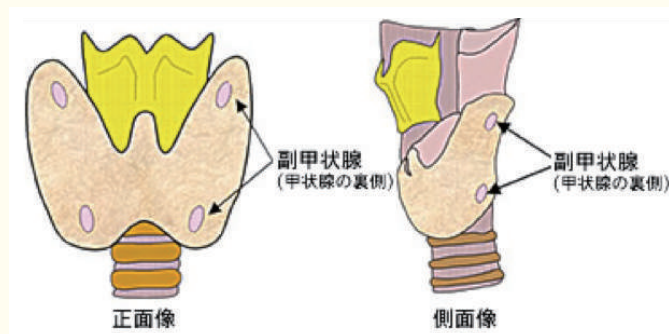


図1

【副甲状腺ホルモンPTHとビタミンDを介したカルシウムの調整】

- ①血液中のカルシウム濃度が低くなると
- ②副甲状腺からPTHが分泌され
- ③骨からカルシウムが溶け出し
- ④血液中に移行するとともに、腎臓に働いて、カルシウムが尿として排泄されてしまわないようにして、血液中のカルシウム濃度を高めます(図2)。

血液中のカルシウム濃度が高くなるとPTHは抑制され、それ以上高くないように調節されています。

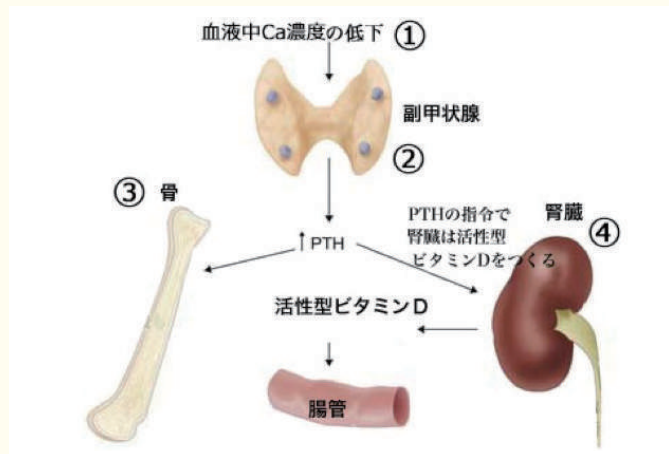


図2

Cecil Textbook of Medicine より改変

【原発性副甲状腺機能亢進症について】

血液中のカルシウム濃度が高いにも関わらず、副甲状腺がPTHを分泌し続けてしまう病気を、原発性副甲状腺機能亢進症(PHPT)と言います。PHPTの原因は、良性腫瘍(腺腫)が最も多いですが、稀に副甲状腺癌の事

もあります(後述します)。高カルシウム血症の症状は、集中出来ない、だるい、力が入らない、気持ち悪い、食欲が出ない、のどが渇くなど様々です。重症になると意識混濁や重篤な不整脈を起こし、心停止に至ることもあ

ります。また膵炎や胃潰瘍、腎・尿管結石の原因となる他、骨粗鬆症や骨折の原因にもなります。治療は手術により原因となる副甲状腺を切除することです。一方、症状のないPHPTにおいても手術をお勧めすることもあり、その適応基準は、①高カルシウム血症：正常上限より1.0mg/dL以上高値の場合、②年齢が50歳未満、③骨密度の低下または脊椎骨折を認める、④腎機能低下を認める場合とされます*。

一方、副甲状腺に病変がなくても、他の疾患が原因でPTHが分泌過剰となることがあります。これを二次性(続発性)副甲状腺機能亢進症と言います。骨粗鬆症によって起こる場合は、骨粗鬆症の治療が必要です。腎不全(透析)によって起こる場合、内服治療を試みますが、治療の効果が出にくい場合は手術が考慮されることがあります。

*アメリカ国立衛生研究所ガイドラインによる

【副甲状腺癌について】

副甲状腺癌は内分泌悪性腫瘍の中で0.005%程度、PHPTに占める頻度は1～3%程度で非常に稀な疾患です。副甲状腺癌は、血液中のカルシウム濃度やPTH値が著しく高いことが知られており、それに伴う症状の出現や頸部にしこりを触れることが多くあります。治療は手術により周囲の甲状腺などを一括にして切除する必要があります。

副甲状腺で比較的遭遇する病気のお話でした。腎結石や、骨粗鬆症をきっかけに、副甲状腺の病気がわかることもあります。上記の症状がある方は、一度、副甲状腺について検査をしてみてもはいかがでしょうか？

中日健康フェア2016で椿院長が講演しました

大須診療所 事務長 高田博史

9月3日(土)、4日(日)の2日間、中日新聞が主催する「中日健康フェア」が名古屋駅前にある名古屋医専の総合校舎スパイラルタワーで開催されました。中日健康フェアは、『学校の授業』というコンセプトで一般市民の方を対象に、東海エリアの医療・健康に関するさまざまな企画がある総合展で、毎年1万人近く幅広い年齢層の方が参加されています。



椿院長は、パセドウ病を中心に甲状腺の病気についてご説明しました

今回、このフェアの中で椿院長が藤田保健衛生大学医学部内分泌外科准教授 日比八束先生と共に「ご存知ですか、甲状腺の病気について」とのテーマで、1時間半の講演を行いました。

会場には200名近くの方がお集まりになり、皆様大変熱心に聴講されておりました。終了後には、大変勉強になった、結節性甲状腺腫について理解できたなど、多くのご意見を頂戴し、参加できなかった方からも、次回あれば是非参加したいとお声もいただくなど、甲状腺の病気や健康に関する関心の高さに驚かされました。

今後も、機会を得て甲状腺を病む方々へ情報提供してまいりますので、よろしくお願いたします。



教室をイメージした会場には、多くの方々がお集まりになりました

伊藤病院1Fに当診療所への直通電話を設置しております。ご質問などございましたら、お気軽にお電話ください。

大須診療所

住所：愛知県名古屋市中区大須4-14-59

電話：052-252-7305 FAX：052-252-7308 HP：http://osu-shinryoujiyo.jp/

カロリー控えめ おいしいレシピ

伊藤病院 臨床栄養室 三崎愛莉

肥満度を表すものさしとして、BMIという指標があります。計算方法は、「体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)=BMI」です。BMI18.5以上～25未満は「標準」、25以上～は「肥満」と言われています。また、BMI22の場合を「適正体重」と言われており、統計的に最も病気にかかりにくいとされています。甲状腺疾患をお持ちの方は、体重の増減がしやすくなりますのでご自身の「適正体重」を知り、適切な食事量や活動量を知ること健康維持に努めましょう。

今回の本コラムでは食物繊維と低カロリー甘味料についてご紹介いたします。

食物繊維には2種類あります。1つは「水溶性食物繊維」、もう1つは「不溶性食物繊維」といいます。「水溶性食物繊維」はコレステロールや血糖値の吸収を防ぎ、「不溶性食物繊維」はよく噛むことで満腹感につながったり排便を促す働きがあります。「水溶性食物繊維」は海藻類や果物に多く、「不溶性食物繊維」は野菜類に多く含まれます。いずれも肥満防止に効果的ですので積極的に取り入れましょう。

鶏むね肉の照り焼き

(作りやすい分量：2人前)

材料	分量
鶏むね肉(皮なし)	1/2枚
酒	大さじ1
植物油	小さじ1
しょうゆ	大さじ1
はちみつ	小さじ1
(付け合わせ)	
アスパラ	40g
赤ピーマン	20g
植物油	小さじ1/2
コンソメ	0.6g
塩・こしょう	適量

【作り方】

- ①鶏肉に酒をふっておく。
- ②付け合わせの野菜は食べやすい大きさに切る。
- ③熱したフライパンに油を入れ、①を強火で焼く。
- ④表面が焼けたら中央にし、火が通ったら、しょうゆ・はちみつで照り焼きにする。
- ⑤熱したフライパンに油を入れ、付け合わせの野菜を強火で炒め、調味料で味をつける。

低カロリー甘味料は、同じ甘さでもカロリーの少ないお砂糖ですので、カロリーダウンすることができます。また、食物繊維が入っているのでより肥満防止に効果的です。

紅茶ゼリー

(作りやすい分量：2人前)

材料	分量
紅茶(液体)	140ml
低カロリー甘味料	大さじ1
粉ゼラチン	4g
生クリーム	小さじ2

【作り方】

- ①小鍋に紅茶と低カロリー甘味料を入れ熱する。
- ②粉ゼラチンを水でふやかす。
- ③①に②を入れ弱火で煮溶かす。
- ④ゼリーカップへ流し入れ、荒熱をとり冷蔵庫で冷やし固める。
- ⑤ゼリーが固まったら生クリームを上にかける。

! 食事療法のポイントは

- ①御飯の量を少なめにする
(お茶碗を小さめにする事で見た目の少なさを軽減できます。)
- ②食材(肉や魚)の使用する部位を変える
(脂身の多い部位を避け、赤身の多い部位を使いましょう。また、肉の皮や脂身はとって使うとカロリーダウンできます。)
- ③低カロリーの調味料に変える



594 kcal

【変更前】
御飯
卵スープ
鶏もも肉の照り焼き
小松菜サラダ
紅茶ゼリー



383 kcal

【変更後】
御飯(2/3量)
春雨スープ(1/2量)
鶏むね肉の照り焼き
小松菜サラダ(ノンオイルドレッシング)
紅茶ゼリー(低カロリー甘味料)

◎今日の献立のポイント

- * スープの具材を食物繊維の多い食材へ変更しました。
- * 鶏むね肉に変えることで、カロリーを抑えることができます。
- * ドレッシング・砂糖の代わりに、ノンオイルドレッシングや低カロリー甘味料へ変更しました。



東京マラソンが始まって以降ランニングブームとなっており、ランニングを始める人が増えています。ランナーの聖地と言われる皇居周りでは老若男女問わず多くの人々がランニングをしています。一人でストイックにトレーニングしている人もいればゆっくりペースで仲間とおしゃべりしながら楽しんでる人もいます。ランニングはシューズさえあれば、どこでも、いつでも、一人でもできる手軽さがあり、ランニングをとおして友人の輪が広がるなど魅力のある運動ですが、身体や心理的にも様々なメリットがあります。

【ランニングの健康効果】

ランニングは有酸素運動です。有酸素運動とは「軽い負荷でゆっくりと持続して行う運動」であり、体内に酸素を取り込んで脂肪を効率的に燃やし、身体への良い効果をもたらします。

1. 体脂肪や血中脂質の燃焼

体重を減らし、体型の改善や維持ができます。LDL(悪玉)コレステロールを減らしHDL(善玉)コレステロールを増やす効果があり、生活習慣病の予防に繋がります。

2. 体力の向上

心肺機能を高め、筋肉量が増え、疲れにくい体になります。

3. 骨の強化

骨に適度な負荷をかけること、屋外で日光に適度に当たると体の中のビタミンDが活性化されることによって骨が強化されます。

4. 基礎代謝量の向上

筋肉量が増えてくることによって新陳代謝が高くなり、冷え性が改善し、太りにくくなります。

他にも糖質をエネルギー源として使うため血糖値を下げたり、全身の血行がよくなり肩こりの改善や脳への血行がよくなったり、睡眠の質を改善させたりと多くのメリットがあります。

身体だけでなく、心理面にもプラスに働きます。

5. ストレス緩和・発散

ランニング中は瞑想状態のようにリラックスでき、頭の中を空っぽにすることができるため、日々の嫌なことから開放され、気持ちの整理ができます。

6. 自信が得られる

ランニングを継続することにより減量や体型を改善させ、マラソン大会での完走などより達成感が得られ、自信を持つことができ思考も前向きになります。不安や抑うつ感の軽減にも役立ちます。

その他、人間関係や仕事の効率にも改善が認められたとのアンケート調査もあります。

【ランニングをする上での注意点】

ランニングによる健康効果を得るためにはいくつか注意点があります。

1. 即効性ではない

全ての効果はすぐに現れるのではなく、月～年単位で継続することで徐々に現れてくるものですので、長続きさせることが大切です。続けることで効果は必ず出てきます。

2. 無理をしない

自分にあった運動強度で始めること。歩行と同じくらいのゆっくりとしたペースで、5～10分など短時間で、週2～3回から初めても良いと思います。慣れたら徐々に走行距離や時間を長くし、ペースをあげていき、無理せず続けることが大切です。

3. 持病がある場合は主治医に相談

持病の種類や病状、高度肥満などの身体状況によっては運動を避ける必要や運動の種類を選ぶ必要があります。持病のある方は事前に主治医とよく相談してください。

4. ランニング前後の運動の重要性

ランニングを中断せざるを得なくなる理由に膝などの故障が大きな原因です。ランニング前の準備運動やランニング後のストレッチで体をほぐし筋肉の疲れをとり故障を未然に防ぐことが長続きにつながります。

5. 体調管理を行う

特に暑い時期に走っていると脱水症になることがあり、喉が乾く前にこまめな水分補給が必要です。また、風邪など調子が悪ければおやすみしたりペースを落としたりと自分の体と対話して体調を把握しておくことも重要です。

【さいごに】

一日のうち座っている時間が長い人ほど死亡リスクが高くなり、立ったり歩いたりなど全身の筋肉を動かす機会が多いと健康が維持され、長生きにつながるといった研究報告があります。また、体を動かさないことによって筋肉が減少する現象(サルコペニア)が最近注目されていますが、若い人でも運動量が少ないとサルコペニアになり冷え性や疲労感などが現れ、高齢になると身体介護が必要になる可能性が高まります。

ランニングで得られる効果は、同じ有酸素運動である水泳、サイクリング、ウォーキング(散歩)などでも得ることができます。このような運動を行う時間がない人は、一駅分歩く、エスカレーターやエレベーターではなく階段を使うなど日々の生活の中でも余計に筋肉を動かすことはできます。ランニングにこだわらず、自分のライフスタイルにあった方法で継続的に筋肉を使って(運動をして)、心身ともに健康を維持しましょう。

「伊藤病院におけるISO9001への取り組み－内部監査を中心に－」の講演をいたしました

伊藤病院 ISO事務局・外科医長 大桑恵子

さる9月30日、長野県上田市にある丸子中央病院へ、伊藤病院のISO9001の取り組みについて講演をいたしました(岩橋室長「内部監査を利用した品質改善への取り組み」、大桑「伊藤病院におけるISO9001の取り組みについて」)。



大桑恵子外科医長



岩橋靖ISO事務局室長

丸子中央病院は、3つのセンター(消化器病センター、透析センター、糖尿病センター)と、内科を始めとする21の科を有する総合病院(病床数297床)で、急性期病院としての任務を担いながら、介護療養病棟も併設する地域密着の中核的病院です。病院の周囲は、自然がとても多く、患者様のみでなく病院スタッフにも素晴らしい環境です。同病院では、外科の佐々木裕三先生(12年前、伊藤病院で外科医としても活躍されておられた先生)を中心に、約1年前からISO9001の導入に向け、院内勉強会・内部監査などを行っていただけることと。ISO9001の認証を受けている医療機関は300とまだ少ないなかで、伊藤病院は、2010年に認証を受けてから2度の更新をしてきた経緯を踏まえて、病院への導入のメリットを是非お伝えできればと参りました。私たちは、病院におけるISO導入のメリットは、医療の安全・質の担保は勿論のこと、内部コミュニケーションが円滑になることによる院内の継続的改善につながっていくことなどを、当時の導入までの経緯や、認証後初期の時期、更新、そして今日のISO活用の具体的事案などをお話してまいりました。今後も多くの医療機関で、ISOが導入されて行くことを願います。

書籍のご紹介

帝京大学医学部名誉教授で、当院学術顧問を務める高見博先生が「健康長寿をつくる最新常識40」を執筆しました。

専門となる体内の様々なホルモンと健康・老化との関係や、食事や栄養、運動などについて最新で信頼の置けるデータをもとにご紹介しています。

皆様の健康維持、健康づくりのためにご一読いただけましたら幸いです。

「周手術期看護－術前から術後まで－」「退院後の生活について」の講演をいたしました

看護部 手術室室長 大島由美

9月30日に長野県上田市にある丸子中央病院へ、周手術期看護と退院後の生活について講演をいたしました(栗林看護師:「退院後の生活について」、大島「周手術期看護－術前から術後まで－」)。



栗林かほり看護師



大島由美手術室室長

周手術期とは、手術を受ける患者様の入院から退院までの期間をいいます。

手術を受ける患者様の手術前情報(現病歴、既往歴、術式、全身状態)から、手術の準備を行い、術後は全身状態を観察して、異常の早期発見に努めています。また、退院後の生活について、患者様のライフワークに添った指導を実施している内容をお話してきました。

丸子中央病院は、病院の食堂を一般公開したり、病院のエントランスホールでの音楽コンサートやイベントの企画をしたりと病院と地域の壁をなくす仕掛けを行っており、とても温かみのある病院で参考になることばかりでした。

当院看護部では、質の高い看護を提供するべく専門技術や知識は勿論のこと、各部署で患者様にとって最良のケアを行えるよう取り組みをしています。

今回、当院の看護を外部へ発信できた事は、大きい第一歩のように感じています。これからもこのような講演を通じて甲状腺看護の発信を続けてまいります。



ホルモン力強化で一生涯健康！
健康長寿をつくる最新常識40

定価：1,180円(税別)

発行：麻生台出版社

このコーナーでは、当院の診療連携施設であるやましたクリニックの情報をご紹介してまいります。

医療法人福甲会 やました(甲状腺・副甲状腺)クリニック 理事長・院長 山下弘幸

やましたクリニックの山下です。

今回は甲状腺疾患の診断や治療についての変遷について、思いつくままに述べます。かなり古い話になりますが、私が甲状腺の患者さんを始めて受け持ったのは研修医1年目でした。甲状腺腫瘍の患者さんでしたが、術前の画像検査として超音波とシンチ検査(ヨードシンチとタリウムシンチ：現在ではほとんど行わない)を受けていました。当時の超音波は腫瘍がぼんやり見える程度で、良・悪性の鑑別は困難でした。現在の超音波は非常に画像鮮明でしかもコンパクトになっていますので、隔世の感がします。また現在ではルーチンに用いられている細胞診はせず、術中迅速病理検査を行っていたことを覚えています。研修医は手術の途中で手をおろし(助手といってもほとんど役目がありませんでした)、急いで病理検査室まで検体を運び、その診断結果を伝える役目を担っていました。その当時、甲状腺腫瘍の患者さんは内科に検査入院し、外科適応と判断された際には外科受診し、病室が空いた時点で転科するというケースが多かったと記憶しています。甲状腺ホルモン検査は週1～2回しか測定していなかったため、バセドウ病の手術患者さんの手術日を定めるのに苦労しました(原則甲状腺ホルモンが正常化しなければ麻酔科の許可が下りない)。現在の甲状腺専門施設では採血後30分程度で検査結果が得られます。非効率でのんびりとした医療が許されていた時期に研修医時代を過ごしたことになります。私は年2回程度九州大学医学部の学生に講義をさせてもらっていますが、上記のような過去の話のあとに現在は的確な診断を迅速にしかも安価で提供することが求められている(何か、安くて、早くて、美味しくというファストフードの感覚に似ています)ことを必ず伝えることにしています。時代の変化といえばそれまでで

すが、現代人(私を含めて)は待つことができなくなったのではないかと感じます。患者さんのクレームに“待ち時間”に関することが多いのもこれが一因となっているのかも知れません。交通手段の進歩で遠距離を短時間での移動が可能となって、時間に対する感覚がかわってきたと考えられます。

次に甲状腺の手術に関してですが、麻酔と手術器具の進歩により非常に効率化されてきました。私が研修医のころは患者さんを手術室に搬入し、麻酔を導入し、いざ執刀までには1時間以上かかったと思いますが、現在当施設では15～20分程度になっています。手術が終了し、麻酔からの覚醒、病棟への移動も同じように短くなっています。甲状腺外科医にとって、糸の材質の向上、組織に優しく微細な処置が可能な器具、止血デバイス(糸で結ぶことをせずに血管を処理できる)、神経モニタリング装置(甲状腺手術に非常に重要な反回神経麻痺をさけるための器械)、ラッププロテクター(創部の保護)、ダーマボンド(皮膚切開創の接着剤)などを利用できるようになり、安全、迅速(短い手術時間)、きれいな創を提供することができるようになりました。また甲状腺手術は専門の施設に集約されてきているので、患者さんだけでなく国(医療費を安く抑えることができる)にとっても良い傾向ではないかと考えています。医療だけでなくすべての業界で状況はめまぐるしく変化してきていますが、ゆったりとしたひと時を過ごす余裕は必要と考えています。



医療法人 福甲会
やました(甲状腺・副甲状腺)クリニック
〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-8
<http://www.kojosen.com/index.html>
TEL: 092-281-1300 FAX: 092-281-1301

岡本太郎記念館

今号の表紙の写真は骨董通りから少し横に入ったところにある岡本太郎記念館です。右の写真も骨董通りではありませんが、青山通り沿いにある岡本太郎による代表作「こどもの樹」です。ウネウネと八方に伸びる枝の先にある無数の子供の顔には「子供は一人一人、違っていい」「一人の子供にもいくつもの顔がある」というメッセージが込められています。2015年2月に閉館したこどもの城のシンボルモニュメントとして作られ、保存については決まっておらず現在も設置されたままとなっています。こどもの城の跡地には災害医療センターが建設される予定です。今号の「伊藤病院周辺さんぽ」は骨董通りについてご紹介しておりますので、ぜひそちらもご覧下さい。(鈴木)



編集後記

Voice冬号をご覧頂きありがとうございます。今回の冬号はいかがでしたでしょうか？楽しんで頂けていましたら幸いです。

寒さも厳しい季節となり、早いもので、今年も残すところあとわずかとなりました。今年の楽しかった思い出を振り返ったり、新しい年に期待を膨らませたりと心が弾む季節のようにも感じます。

これから益々寒さも厳しくなって参りますので、体調を崩されませんようご自愛ください。また次号、皆様に楽しんで頂けるVoiceをお届けできるよう励んで参ります。(伊藤)

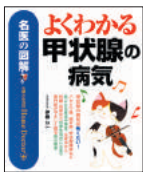
甲状腺疾患書籍のご案内

★いずれの書籍も伊藤病院1F売店で販売しております。ぜひ、ご活用ください。



「患者のための最新医学
バセドウ病・橋本病・
その他の甲状腺の病気」

監修：伊藤公一
定価：1,300円(税込)
発行：高橋書店



「名医の図解
よくわかる甲状腺
の病気」

著者：伊藤公一
定価：1,400円(税込)
発行：主婦と生活社



「ウルトラ図解
甲状腺の病気」

監修：伊藤公一
定価：1,620円(税込)
発行：法研

新刊



「甲状腺の
病気の治し方」

監修：伊藤公一
定価：1,300円(税込)
発行：講談社



「甲状腺の病気の
最新治療」

監修：伊藤公一
定価：1,510円(税込)
発行：主婦の友社



「図解 甲状腺の病気が
よくわかる
最新治療と正しい知識」

監修：伊藤公一・高見博
定価：1,510円(税込)
発行：日東書院

発行 2016年12月1日発行 第56号 伊藤病院広報誌委員会

ITO
HOSPITAL
伊藤病院

〒150-8308 東京都渋谷区神宮前4-3-6

TEL : 03-3402-7411

FAX : 03-3402-7415

URL : <http://ito-hospital.jp>